

平成20年度 第10回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成20年12月24日(水)
開会 午後2時08分
閉会 午後5時03分
- 2 場 所 富里市役所分庁舎2階大会議室
- 3 出席委員 委 員 長 荒木田 直美
委員長職務代理 高橋 弘和
委 員 河田 厚子
委 員 武井 勝彦
教 育 長 吉富 芳正
- 4 出席職員 教育次長 細野 明
教育総務課長 南條 正和
学校教育課長 山田 眞澄
生涯学習課長 萩原 三夫
学校給食センター所長
並木 明
図書館長 中嶋 保雄
- 5 事務局職員 教育総務課主幹 高須 利幸
教育総務課主査 越川 義幸

1 委員長開会宣言

委員長 平成20年度第10回富里市教育委員会定例会議を開会する。

2 前回会議録の承認

平成20年度第9回定例会議会議録承認

3 教育長報告

- ・ 11月27日 ライオンズクラブマグカップ贈呈式。図書館のブックトリップ事業で表彰記念品のマグカップの贈呈があった。
- ・ 11月28日 全員協議会。平成21年度に予定していた学校施設の耐震化の平成20年度への前倒しについてと、学校給食費の値上げについて報告し、説明した。
- ・ 12月2日 校長会議。モデル授業や文部科学省教科調査官の講演等取り組んでいるが、それらを活かして子どもたちが伸びる授業改善を徹底して進めてもらいたい旨依頼した。
- ・ 12月3日 富里市議会本会議。一般質問があり、教育委員会への質問として、給食センター事業、給食費の値上げ、いじめ問題、学力問題、富里教育プラン、学校支援ボランティア等があった。
- ・ 12月15日 スイカロードレース実行委員会議。今年度の報告、反省と来年度の在り方について協議した。

4 教育委員報告

委員 11月26日 指導力向上研修会。浩養小学校で行われ、図画・工作の授業を参観した。1年生の授業で、どんぐりや木の枝などの自然物とスチロール容器や粘土、テープなどの人工物の組み合わせで、地域の秋祭りに向けての飾り作りをしていた。設計図を見ながら思い思いに作る子や、じっくり考えている子などがいて、楽しそうに取り組んでいた。

また、文部科学省から奥村先生を講師として招き、すばらしい講演であった。

研修会の内容がとてもよかったので、全ての先生に出席してもらいたいと思った。

委員 富里の農業について折に触れて話してきたが、今は人参の出荷最盛期である。富里の人参の7割方は終わったと思う。同時に、来年のハウスもののスイカの苗作りが始まっている。農家の状況としては以上である。

委員長 11月26日 指導力向上研修会。新学習指導要領を踏まえた授業ということであったが、このような授業が全教科について富里で行わ

ればスムーズに授業が行われるものと思えるほどのすばらしい研修会であった。それぞれの地域に合わせた授業を組み立てていくということと話されていた。指導主事も新学習指導要領に沿って指導するものと思うが、先生方の指導力を向上していけるようお願いする。

11月15日 スイカロードレース実行委員会。委員長として出席した。来年度について、今年度と同等の規模で開催することに決定された。また、終了時間間際にゴールした人たちはすいかを食べる時間がないので時間の変更をしたり、3キロのスタート地点を変更するなど多くの改善点が出された。

5 専決処分の報告

(1) 行事の後援について

教育長 - 資料に基づき説明 -

平成21年1月16日から開催の平成20年度千葉県高等学校男女バスケットボール新人大会について名義使用の承認をしたので報告するものである。

6 議案

委員長 議案第1号から議案第4号まで一括議題とする。提案理由の説明を求める。

教育長 議案第1号は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条で、予算編成について市長は教育委員会に意見を聴くという規定があり、これに基づき平成21年度当初予算編成にあたり市長へ教育委員会の意見を申し述べようとするものである。

議案第2号は、電子公印の使用に関する規定を新たに加えるとともに、文言の整理を行うため規則の一部を改正しようとするものである。

議案第3号は、新たに1つの団体から社会教育関係団体認定の申請があり、社会教育委員会議において認定は妥当であるという意見を得ている。このため、認定について諮るものである。

議案第4号は、国民の祝日にかかる図書館の休館日の取り扱いについて、実情に合った形に改めるため規則の一部を改正しようとするものである。

よろしくご審議のうえ可決されるようお願いする。

委員長 議案について審議する。

(1) 議案第1号 平成21年度富里市当初予算編成にかかる意見について(教育次長)

教育次長 - 読み上げにより説明 -

意見書は、市長との懇談の際に委員長からお渡しいただく予定である。

< 質疑・討論 >

質疑・討論なし。

< 採決 >

議案第 1 号は賛成全員により原案のとおり可決。

(2) 議案第 2 号 富里市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について (教育総務課)

教育総務課長 - 補足説明 -

改正の内容は、新たに電子公印にかかる規定を設けることと、富里市公印規程との整合性を図る目的で文言の整理をするものである。

< 質疑・討論 >

委員長 市の公印規定に合わせるとのことであるが、第 10 条の改正にある公印使用の承認について、保管者が指定する者も承認していたのか。

教育総務課長 富里市公印規程では、既に保管者が指定する者も承認している。

< 採決 >

議案第 2 号は賛成全員により原案のとおり可決。

(3) 議案第 3 号 社会教育関係団体の認定について (生涯学習課)

生涯学習課長 - 補足説明 -

社会教育関係団体の認定について、新たに「花みずき」から認定の申請があった。会員は現在 16 名で、社交ダンスのサークルである。毎週日曜日に活動し、富里中央公民館を主たる活動場所としている。平成 20 年 12 月 12 日開催の社会教育委員会議において、認定に異議はないとの意見である。

< 質疑・討論 >

委員長 講師謝礼について、金額は妥当か。

生涯学習課長 講師謝礼について、規定はなく一般的な金額で、営利とされない範囲で決められている。交通費等も含めた金額となっており、高額な謝礼ではないと考える。

委員 この団体は、今年の 4 月に結成されている。認定にあたり、経験年数といった規定はないか。

生涯学習課長 継続的な活動を行うという規定はあるが、結成からの年数といった規定はない。

<採決>

議案第3号は賛成全員により原案のとおり可決。

(4) 議案第4号 富里市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について(図書館)

図書館長 - 補足説明 -

図書館の休館日は、定期休館日を月曜としている。月曜日が国民の祝日に関する法律第2条に規定する日に当たるときは、その翌日としている。平成21年5月のカレンダーを見ると、5月4日の月曜日がみどりの日で、その翌日が子どもの日である。現在、5月5日の子どもの日と11月3日の文化の日については開館をしている。規則第4条第1号にあるその翌日とするという規定に当てはまらないことから、規則の一部改正を行うものである。

<質疑・討論>

質疑・討論なし。

<採決>

議案第4号は賛成全員により原案のとおり可決。

7 協議事項

(1) 教育委員会の点検及び評価について(教育総務課)

教育総務課長 - 資料に基づき説明 -

第8回教育委員会定例会議で教育委員会の点検及び評価の方法について協議いただいた。今回の資料は、各課等において中間評価を実施し、まとめたものである。この後に、学識経験者の知見を活用したものを議題として上程し、3月議会に報告予定である。

教育長 各課等の長から所掌する部分を説明してもらい、意見等協議してはどうか。

委員長 それでは、表紙と平成20年度富里市教育委員の活動状況について説明を求める。

教育総務課長 - 資料に基づき説明 -

教育長 教育委員の活動状況については、状況をまとめればよいのだが、概要について、9月末までのものをまとめたもので、が2割程度となっている。全体的な割合といったものについても意見をいただきたい。

委員長 いつも実施している勉強会といった事柄も、この活動状況に入らないものか。この勉強会で多くのことを学んだと思う。他市町村の教育委員会では実施していないと聞いている。

教育総務課長 検討したい。

委員 教育委員の活動がこのように評価として表となると活動しにくいと思う。評価されたいから活動するというものではない。委員報告では研修や講演に委員として行った事柄くらいの報告でしかないが、どこまでが委員としての仕事であるかのラインが曖昧である。学校へ行き、先生方とコミュニケーションをとったり、保護者とのパイプ役としての活動等もある。通常、報告している事柄以外にもあるということを示し添えたい。

概要については、9月末時点での中間評価ということもあり、割合としては良好であると思われる。達成見込だが課題があるものもあるが、最終的には達成されるものと期待する。

教育長 どこまで点検・評価するかについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律において、教育委員会が管理及び執行しなければならない規程があり、そのことについて点検・評価するものである。その際に、各委員の個人の活動までを入れるかということについては、そこまでを求めるものではないと考える。教育委員会は合議体であり、みんなで議論したこと、そして決着したこと、それらを踏まえて事務局が執行したことを見ればよいと考える。逆に言うと、事務局の仕事に加えて教育委員会が行うべき事務の管理執行にかかわるものとして、これぐらいの議案の議決や協議をおこなったとか、研修、勉強したということも含まれていてもよいと思う。このような考え方で進めてはどうかと考える。

委員長 各課等所掌部分について説明願う。

学校教育課長，学校給食センター所長，教育総務課長 - 資料に基づき説明 -

委員長 【学校教育の充実】について質問等はあるか。

全体に係る部分であるが、既に終わっていることを具体的に書き出してある項目もあれば、抽象的な表現の項目もある。議会や学識経験者に出される際は、この点検及び評価以外に資料をつけるのか。

教育次長 資料等の添付はしない。

委員長 委員はこの点検及び評価以外に見ているので分かるが、他の情報がない人が見た場合、分かるような内容となっているか。もう少し具体的に実施項目を出してもよいと考える。例えば、教職員のふるさと巡検は実施しているか。

学校教育課長 今年度は実施していない。過去には、社会化研究部等が市のバスを使用して施設などを視察し、指導に活かしていくこともしていたが、現在は、研究部がなくなり学力向上研修委員会といったものにま

とまった経緯がある。

委員長 教育プランに掲げたものに関して、実施してきているものについては、より具体的に書き出していった方が外部に出したときにわかりやすい。文章と箇条書きでは、どちらがわかりやすいか。

学校教育課長 説明した内容については、各担当から内容説明を受けたものである。初めてということもあり教育委員会で足並みを揃えたものである。公表の仕方については協議し、委員会として統一して出していきたい。

教育長 平成20年度目標は、教育プランそのものである。プランに盛り込んだ事項を書き込むとよいが、それをすると文字数が多くなり読みづらいため、議員へも教育プランは配付してあるので、それと対比しながら見てもらうことが前提となっている。

課題としてあるのは、何のために教育プランを策定したかという点、目標とそれを実現する手立てをはっきり書く、できるだけ数値目標も書くという前提であるので、それと裏表の関係で厳しく自己点検をしなければ意味がない。教育プランに触れてはいるが踏み込みが浅いというようであれば、点検・評価の意味がない。その点から委員の意見を踏まえ、進めてもらいたい。

委員長 ほとんど予算が関係している内容と思うが、予算を獲得するためにも具体的な取り組みの内容があったほうがよいのではないか。予算がついたおかげで、こういったすばらしい成果が出ているといった内容が出せたほうがよい。教育委員会の評価も違ってくるのではないか。

教育次長 一部に内容等不足している部分もあると思われるので、委員の意見を踏まえ修正していく。

委員長 続いて、【生涯学習の推進】について説明を願う。

生涯学習課長，図書館長 - 資料に基づき説明 -

委員長 達成度の評価について、となっている項目こそ具体的なものとなった方がよい。生涯アシスト事業の評価はとなっている。ボランティア登録について、学校支援ボランティア事業においてもそうだが、団塊の世代で多くの退職者が出るので、1，2年が勝負と思われる。周知について検討し、多くの方が登録されるようにされたい。

委員長 続いて、【文化・スポーツの振興】について説明を願う。

生涯学習課長 - 資料に基づき説明 -

委員 スポーツ・レクリエーション活動を中心とした生涯スポーツの普及について、スポーツ出前講座を3回実施したとあるが、こういったものこそ具体的にされた方がよい。

委員長 この点検及び評価の内容を検討いただき、議員、学識経験者が見て、わかっていただけるような内容で記入願う。業務評価について、が多いことからきちんと取り組んできているということについては評価したい。

午後 4 時 0 6 分 休憩

午後 4 時 2 0 分 開議

8 報告事項

(1) 平成 2 1 年度富里市立幼稚園園児募集状況について (学校教育課)

学校教育課長 - 資料に基づき説明 -

富里幼稚園の入園許可候補者が 6 5 名から 2 名増え 6 7 名となった。随時募集していく。

委員 二次募集の周知方法について説明願う。

学校教育課 特段広報等での募集はしていない。希望等があれば受け付けるという対応である。広報等で募集した場合、定員を超えての募集があることが予想されるためである。随時受け付けるという対応を考えている。

教育長 結果はこのとおりであるが、浩養幼稚園の 4 歳児が 1 0 名の見込みということは注目すべき点である。当該年齢の幼児が公私立幼稚園に行く割合は年ごとで違っており、正確に推計を取るのが難しいことであるが、実績において浩養幼稚園が 1 0 名を切ってしまうような状況であれば、統廃合を真剣に考えなければならない。

委員長 今後も浩養幼稚園の状況については見ていきたい。

(2) 社会教育関係団体の認定の取消しについて (生涯学習課)

生涯学習課長 - 資料に基づき説明 -

社会教育関係団体 2 団体から解散の届出があり、認定の取消しについて報告するものである。

委員質疑・討論等なし。

(3) 月例報告 (各課等)

各担当課長等 - 資料に基づき説明 -

教育総務課

・ 1 2 月 2 4 日 南小学校耐震補強について、市長・副市長の視察があった。

- ・ 1月5日 市長・教育委員懇談会を予定している。
- ・ 1月8日 (仮称)洗心小学校在り方検討委員会。第1回目の会議となる。名称等についても諮るものとなる。
- ・ 1月27日 第11回教育委員会定例会議を開催予定である。

委員 洗心小学校の検討委員会について、正式なメンバーが集まったの第1回目とのことだが、検討内容について、教育委員会の中で方向性を出さなくてよいか。

教育次長 第1回目の委員会となるが、メンバーの中には世話人会議に出していない人もあることから、前回の会議の内容を説明したいと考える。基本的には、洗心小学校の子どもたちの教育環境をどうしていくかになる。協議内容は色々な事柄になると予想されるが、整理しながら事前に共通認識を図っていこうと思う。

委員 教育委員会内部だけでなく、市長部局としての考えも必要になる場面も多々あると思う。そういった部分まで検討していくのか、あるいはその都度出てきたものに対して対応していくのかどうか。見極めは難しいと考える。

教育次長 大変難しいものであると思う。部長会議等でも教育委員会として考えている事柄や検討会の内容等について話しながら進めていく。

委員長 その都度持ち帰ってくるのでは相手も納得できないと思う。検討委員会を開催する前に委員会としての意見を持って会議に臨むとしたほうがよいと考える。2回目以降の検討会議については開催前に委員と事務局とで協議してから対応願いたい。

教育次長 そのようにしたい。

学校教育課

- ・ 12月9日 臨時校長会議。不祥事防止について開催した。
同日 富里南小学校 PTA 理事会。給食費未納問題について委嘱してあることから出席し、市の取り組みについて説明した。
- ・ 1月8日 教育長・校長面接。来年度人事に向けて実施する。
- ・ 1月23日 富里市学校教育研究会公開研究会。浩養小と南中学校で開催する。
- ・ 12月2日開催の校長会議について、まず、人事異動について北総教育事務所から説明があった。次に、教職員の不祥事防止について依頼した。また、AED 導入に伴う講習会開催を説明した。

学校給食センター

- ・ 12月17日 2学期学校給食終了。事故もなく無事に終了した。
 - ・ 1月9日 3学期学校給食開始。事故等のないよう取り組みたい。
- 委員長 農協婦人部が組織され、会長が給食に協力していきたいという新聞の記事を見た。そういった話があれば協力してもらいたい。

生涯学習課

- ・ 12月15日 スイカロードレース大会実行委員会。次回への取組について、変更点等の協議がなされた。
- ・ 1月11日 成人式。出席について願います。対象者数は662名である。
- ・ 2月8日 英会話の日。第3回目となるが、トークショー、英語スピーチコンテスト、日本語スピーチコンテスト等を実施予定である。

図書館

- ・ 12月2日 雑誌リサイクル。6日まで実施し、雑誌2,982点の内、1,411冊をリサイクルした。
- ・ 12月13日 ふゆのおはなし会。52名の参加で実施した。内容は昔話、大型絵本、わらべ歌といったものである。
- ・ 12月16日 ふれあい講座。65名の参加で、図書館から出張のおはなし会という形で実施した。特別支援学校からも話があり、少しずつ広がりをみせている。

委員長 雑誌のリサイクルについて、とてもよい企画であると知人からも聞いている。これからも継続願う。

また、自動販売機について、缶の始末はどうか。

図書館長 販売機は7月に導入した。AED付のものである。缶については、職員も見回りをするなどしている。飲みかけのものをその場で空けてしまうといったことには注意している。

8 その他

委員長 全体として何か意見等あるか。

委員 中学校でおこなわれている道徳教育の中で、ピアサポートを実践している学校の見学をしたいと思うが可能か。

学校教育課長 検討したい。

9 委員長閉会宣言

委員長 これで第10回定例会議を終了する。